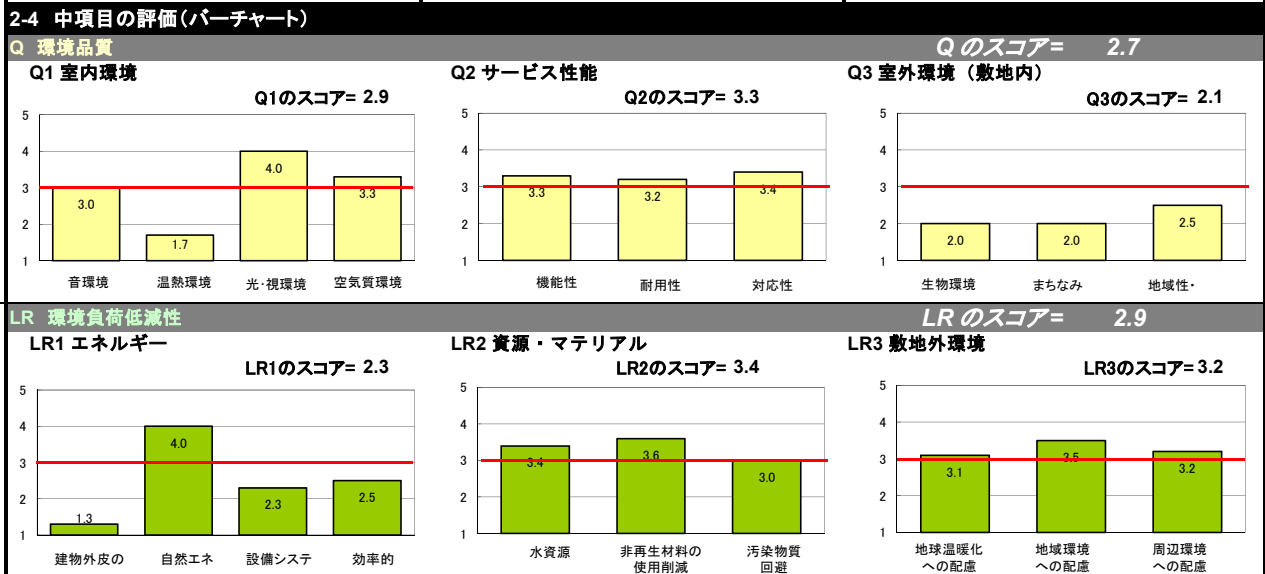
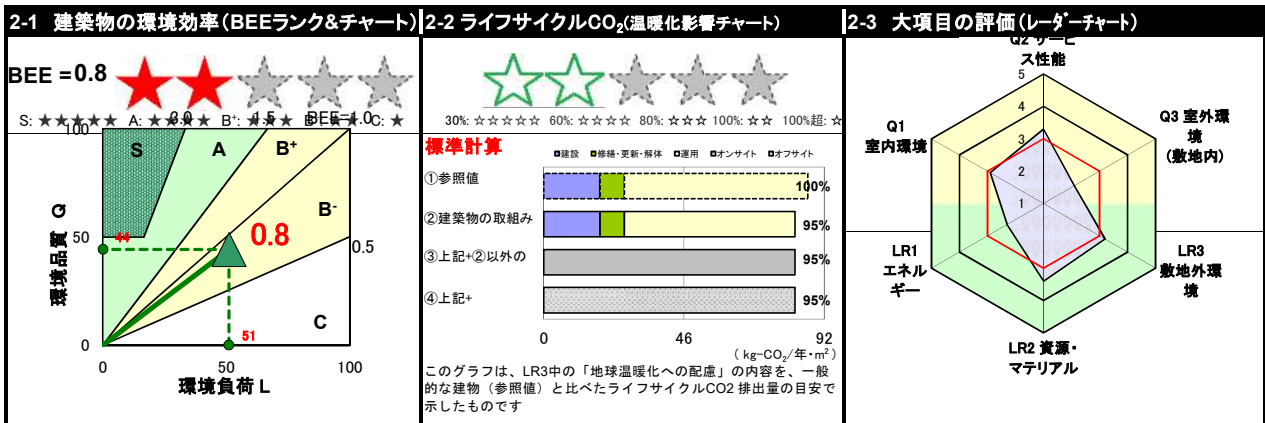
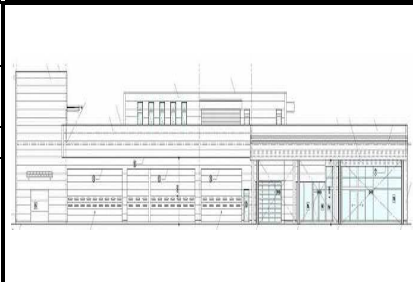


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	湘南マツダ 平塚店 新築工事	階数	地上2F
建設地	平塚市田村一丁目5669番1,5670番2	構造	S造
用途地域	準工業地域,市街化区域	平均居住人員	223 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,920 時間/年(想定値)
建物用途	物販店,工場,	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2022年6月 予定	評価の実施日	2021年8月3日
敷地面積	4,858 m ²	作成者	一級建築士事務所(株)I&Mスピード 舗開発機構
建築面積	1,909 m ²	確認日	2021年8月4日
延床面積	2,460 m ²	確認者	一級建築士事務所(株)I&Mスピード 舗開発機構



3 設計上の配慮事項

総合	その他	
平塚駅からバスで27分の準工業地域に、物販店・工場の複合用途のS造・2Fの建物を計画した	特になし	
Q1 室内環境 ・トップライトを設置し、自然光を取り入れ光・視環境に配慮 ・室に適した換気計画を行い空気質環境に配慮	Q2 サービス性能 ・外壁や空調・給排水配管に長寿命材を採用 ・階高や空間の形状にゆとりを持たせ将来の用途変更可能性に配慮	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー ・トップライトを設置し太陽光を利用した自然採光システムの計画	LR2 資源・マテリアル ・節水コリに加えて、節水型便器を採用 ・グリーン購入法における特定調達品目を採用し非再生性資源の削減に配慮	LR3 敷地外環境 ・燃焼機器の使用がなく敷地内から大気汚染物質を全く発生しない

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される